



中央ウェイ

1月号

～チャレンジしよう～

校長 木村 利男

今年も残りわずかとなりました。皆さまにとって、今年一年はどんな年でしたか。

年末恒例の今年一年の世相を表す漢字一文字が、「戦」との報道がありました。また、「新語・流行語大賞」の年間大賞に「村神様」、選考委員特別賞として、夏の甲子園で東北勢初の優勝を飾った高校の監督の発言から「青春って、すごく密なので」が選ばれ、本校の生徒も日々青春を謳歌し、友達や先生とも「密」な関係を築いています。言葉は生き、時代を反映します。「タイパ」(タイムパフォーマンスの略)をご存じですか。辞書を編む専門家により「今年の新語 2022」の大賞に選ばれました。費やした時間に対して得られる成果・満足度の割合、時間対効果という意味です。

私は恥ずかしながら知りませんでした。「タイパ」の表現例として、倍速視聴(動画やテレビ番組などを倍の速さで視聴)することで「タイパ」を上げる。タイパがいい。というようです。タイパはコスパ(コストパフォーマンス)にならってつくられました。新しい時代を表すために、新しいニュアンスの言葉が必要なのは確かですね。

さて、今年も昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症への対応により、多くの教育活動が制約を受けました。そうした中、生徒の皆様、保護者の皆様にはいろいろと御協力をいただき、改めて御礼を申し上げます。ありがとうございました。

新たな年を迎えるにあたり、生徒の皆様には、今年の総括を行い、改めて自分自身の目標を確認し、引き続き努力を積み重ねていくよう願っています。「あなたの夢は何ですか?」「どんなことをやりたいですか?」「これから自分はどうなりたいですか?」「どうしたらやりたいことが見つかるの?」「夢や希望は何?」等々、生徒のみなさんに改めて問いかけます。後期の始業式にお伝えしたことを覚えていますか。後期の始まりにあたり、来年の3月まで、自分が特に頑張って取り組むことを「紙」に書いてください。頭の中に思い描いているだけでなく、手を使って言葉を記して、それを常に意識できる場所におき、自分に問いかけてみてください。思っているだけでなく、ぜひ行動してみてください。まずやってみる。チャレンジしてみることが大切です。とお伝えしました……。自分の頑張りは自分が一番良く分かっていると思います。常に前向きに取り組んでいきましょう。先生方はいつも皆さんを応援しています。

引き続き、毎日の生活を充実させるために、「明るく」「元気」をモットーに、「笑顔」と「挨拶」を忘れないでいてください。これからも自分の可能性を信じ、しっかりと前向きに取り組んでいってほしいと思っています。新しい年を迎えるにあたり、自分は何を目指してチャレンジしますか。一人で難しければ友達と一緒にチャレンジするのも良いです。きっと、素敵な未来が待っています。今年一年大変お世話になりました。来年もどうぞよろしく願いいたします。良いお年をお迎えください。

学校での様子

11月25日(金)・29日(火) スポーツ体験会(中高)

11月25・29日に、自立活動講演会を実施しました。本年5月、ブラジル・デフリンピックに出場した5名の選手(本校卒業生)を招聘し、体育館・グラウンド・多目的ホールに分かれて4競技(陸上、自転車、水泳トレーニング、卓球)のスポーツ体験を行いました。前半のトークショーでは、選手たちがスポーツと出会い、課題解決しながら努力を続けてきたこと、中央ろう学校での思い出などを語ってくれました。体験では生徒たちが身を乗り出して選手の話不漏らさず受け取ろうとする様子が見られました。同じ学校で過ごした先輩の凱旋を受けて、生徒たちは「誇り」「親しみ」「自分の将来の姿」などに思いをはせ、感想を書いてくれました。

<生徒の感想より(高等部)>

『選択肢は1つだけではなく2つ3つくらい作るといい。』

この言葉が印象に残っています。なぜなら、今、進路に悩んでいるからです。この言葉を聞いて選択肢が増えました。経験を通して、これからも『文武両道』で頑張りたいです(4年)。

<生徒の感想より(中学部)>

目標や夢を叶えるために、すぐ結果を求め過ぎずに日常の努力を積み重ねる事が大事だと教えていただきました。自分にとって勉強になったので良かったです(2年)。



<水泳トレーニング(茨隆太郎選手)>



<卓球競技(灘光晋太郎選手)>



<デフリンピアンによるトークショー>



<陸上競技(山田真樹選手)>



<陸上競技(岡田海緒選手)>



<自転車競技の体験
(川野健太選手)>



12月9日（金）高等部駅伝大会

12月9日（金）高等部駅伝大会が開催されました。コロナ禍で縮小していた大会規模を、今年度は3年ぶりにもとの形に戻しての開催となりました。当日は、天候にも恵まれ絶好のコンディションの中で実施することができ、生徒達も楽しんで参加をしている様子が見られました。本大会は、4年生から6年生までの縦割りチーム編成でした。生徒一人一人が襷を繋ぐ重責を担ってのレースとなり、プレッシャーもありますが、チームメイトや先生方、介護体験の大学生からの声援を受け、全チームが無事にゴールすることができました。

12月10日（土）土曜講座（5年生）

12月10日（土）に5年生の土曜講座を実施しました。高等部は、各学年とも年度毎に複数回講座を開催しています。

土曜講座では、大学入試チャレンジ問題講座などを開催し、大学入試に向けての学力や意識の向上に努めています。自分の希望に応じて受講する講座を選択できるシステムとなっており、真剣に受講する生徒達の姿が見られました。

